



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 クックパッド株式会社

コード番号 2193

URL <https://info.cookpad.com/>

代表者（役職名） 代表執行役

（氏名） 佐野 陽光

問合せ先責任者（役職名） 執行役

（氏名） 犬飼 茂利男

(TEL) 050-3142-1532

半期報告書提出予定日 2024年8月13日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	3,018	△27.9	442	—	736	—	747	—	747	—	1,572	—
2023年12月期中間期	4,188	△8.3	△2,645	—	△2,393	—	△2,405	—	△2,405	—	△1,505	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	8.44	—
2023年12月期中間期	△24.40	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	14,412	13,252	13,252	91.9
2023年12月期	14,597	13,727	13,727	94.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00			
2024年12月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

当社グループは、日本を含む世界中の人々に向けて「毎日の料理を楽しむにする」サービスを提供するべく積極的に投資を行っていく所存です。その投資の時期や金額の規模については、事業を取り巻く環境の変化に応じて機動的に判断していく想定です。このため、2024年12月期の連結業績予想については、合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期中間期	107,429,400 株	2023年12月期	107,429,400 株
2024年12月期中間期	24,923,161 株	2023年12月期	13,961,961 株
2024年12月期中間期	88,525,938 株	2023年12月期中間期	98,571,800 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

サマリー情報「3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)」に掲げた理由から、業績予想については記載していません。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(6) 継続企業の前提に関する注記	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2024年12月期中間連結会計期間（2024年1月1日～2024年6月30日）の業績は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2023年12月期 中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	2024年12月期 中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	前年同期比
売上収益	4,188	3,018	△27.9%
営業利益(△損失)	△2,645	442	－%
税引前中間利益(△損失)	△2,393	736	－%
親会社の所有者に帰属する 中間利益(△損失)	△2,405	747	－%

当社グループは「毎日の料理を楽しむにする」というミッションの下、日本のみならず世界中の料理に関する様々な課題解決に向けた積極的な投資を行っています。このミッションについて、当社グループの事業活動の目的・存在意義を明確にするため、定款に「当社は、『毎日の料理を楽しむにする』ために存在し、これをミッションとする。」、「世界中のすべての家庭において、毎日の料理が楽しみになった時、当社は解散する。」という記載をしています。

現在、料理レシピ検索・投稿サービス「クックパッド」を世界71カ国、29言語で展開しているほか、買い物をもっと自由にする生鮮食品ECサービス「クックパッドマート」、料理のパーソナルコーチングサービス「moment」などの事業開発を進めています。

当中間連結会計期間における売上収益は3,018百万円（前年同期比27.9%減）となりました。これは、国内レシピサービスにおいてプレミアムサービス会員が前年同期末から約14.2万人減少したことに加えて、前連結会計年度に広告事業の廃止、事業開発体制の見直し、およびクックパッドライブ社事業の分割等を実施し、当該事業にかかる売上収益が消失したことによります。

販売費及び一般管理費は2,562百万円（前年同期比60.3%減）となりました。これは、昨年中の人員削減施策等により連結従業員数が前年同期末比60.1%減少した結果、人件費が前年同期比70.1%減少したこと、その他諸経費についても、事業改廃とそれに対応する全社的な効率化を通してコストの削減が進んだことによります。

この結果、営業利益は442百万円（前年同期は2,645百万円の損失）となりました。預金利息収入や為替差益を加えた税引前中間利益は736百万円（前年同期は2,393百万円の損失）、親会社の所有者に帰属する中間利益は747百万円（前年同期は2,405百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ184百万円減少し、14,412百万円となりました。このうち、流動資産は473百万円減少し、13,444百万円となり、非流動資産は288百万円増加し、967百万円となりました。

これらの増減の主な要因は、流動資産については、前連結会計年度に実施した事業再編により営業債権及びその他の債権が155百万円減少したこと、非流動資産については、本社移転による新オフィスの使用権資産の取得により有形固定資産が359百万円増加したことによります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ290百万円増加し、1,160百万円となりました。このうち、流動負債は71百万円減少し、679百万円となり、非流動負債は362百万円増加し、480百万円となりました。

この主な要因は、本社移転によりリース負債が381百万円増加したことによります。

(資本)

当中間連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ475百万円減少し、13,252百万円となりました。

この主な要因は、為替の円安影響等によりその他の資本の構成要素が829百万円増加したことに加え、中間利益の計上により利益剰余金が747百万円増加したものの、自己株式の取得により2,053百万円減少したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、11,953百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、823百万円となりました。この主な要因は、税引前中間利益736百万円が生じたことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、366百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の償還による収入373百万円が生じたことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、2,193百万円となりました。この主な要因は、自己株式の取得による支出2,056百万円が生じたことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、日本を含む世界中の人々に向けて「毎日の料理を楽しみにする」サービスを提供するべく積極的に投資を行って行く所存です。その投資の時期や金額の規模については、事業を取り巻く環境等の変化に応じて機動的に判断していく想定です。このため、2024年12月期の連結業績予想については、合理的に算定することが困難であるため、開示を行っていません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,023,485	11,953,444
営業債権及びその他の債権	1,207,728	1,052,075
その他の金融資産	366,132	114,338
棚卸資産	11,506	8,973
その他の流動資産	309,442	315,933
流動資産合計	13,918,294	13,444,763
非流動資産		
有形固定資産	195,722	554,854
無形資産	78,347	71,398
その他の金融資産	265,220	153,874
繰延税金資産	140,072	140,977
その他の非流動資産	-	46,853
非流動資産合計	679,361	967,956
資産合計	14,597,655	14,412,719
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	211,856	218,487
営業債務及びその他の債務	463,984	320,691
その他の金融負債	42,415	40,459
未払法人所得税等	13,994	-
その他の流動負債	19,176	100,254
流動負債合計	751,424	679,891
非流動負債		
リース負債	72,292	447,063
引当金	39,095	25,977
その他の非流動負債	6,945	7,450
非流動負債合計	118,332	480,491
負債合計	869,756	1,160,382
資本		
資本金	5,286,015	50,000
資本剰余金	7,014,416	12,197,399
利益剰余金	3,268,637	4,016,616
自己株式	△3,313,350	△5,313,340
その他の資本の構成要素	1,472,182	2,301,661
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,727,899	13,252,336
資本合計	13,727,899	13,252,336
負債及び資本合計	14,597,655	14,412,719

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	4,188,601	3,018,544
売上原価	△226,304	△19,966
売上総利益	3,962,296	2,998,578
販売費及び一般管理費	△6,458,506	△2,562,197
その他の収益	70,476	8,618
その他の費用	△219,749	△2,829
営業利益 (△損失)	△2,645,483	442,170
金融収益	255,881	297,218
金融費用	△3,422	△2,886
税引前中間利益 (△損失)	△2,393,024	736,501
法人所得税費用	△12,311	11,478
中間利益 (△損失)	△2,405,336	747,979
中間利益 (△損失) の帰属		
親会社の所有者	△2,405,336	747,979
中間利益 (△損失)	△2,405,336	747,979
1株当たり中間利益 (△損失)		
基本的1株当たり中間利益 (△損失) (円)	△24.40	8.44
希薄化後1株当たり中間利益 (△損失) (円)	-	-

要約中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間利益 (△損失)	△2,405,336	747,979
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	△137,936	△3,686
確定給付制度の再測定	△4,375	-
純損益に振り替えられることのない項目合計	△142,311	△3,686
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,042,142	828,539
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,042,142	828,539
税引後その他の包括利益	899,830	824,854
中間包括利益	△1,505,506	1,572,833
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,505,506	1,572,833
中間包括利益	△1,505,506	1,572,833

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
期首残高	5,286,015	7,146,652	5,501,550	△735,054	552,839	17,752,001	17,752,001
中間利益(△損失)	-	-	△2,405,336	-	-	△2,405,336	△2,405,336
その他の包括利益	-	-	-	-	899,830	899,830	899,830
中間包括利益合計	-	-	△2,405,336	-	899,830	△1,505,506	△1,505,506
株式報酬取引	-	-	-	-	△5,113	△5,113	△5,113
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替	-	-	△4,375	-	4,375	-	-
自己株式の取得	-	△132,236	-	△2,578,296	-	△2,710,532	△2,710,532
資本金から資本剰余 金への振替	-	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△132,236	△4,375	△2,578,296	△738	△2,715,645	△2,715,645
中間期末残高	5,286,015	7,014,416	3,091,839	△3,313,350	1,451,931	13,530,851	13,530,851

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
期首残高	5,286,015	7,014,416	3,268,637	△3,313,350	1,472,182	13,727,899	13,727,899
中間利益(△損失)	-	-	747,979	-	-	747,979	747,979
その他の包括利益	-	-	-	-	824,854	824,854	824,854
中間包括利益合計	-	-	747,979	-	824,854	1,572,833	1,572,833
株式報酬取引	-	-	-	-	4,626	4,626	4,626
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	△53,032	-	△1,999,989	-	△2,053,021	△2,053,021
資本金から資本剰余 金への振替	△5,236,015	5,236,015	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△5,236,015	5,182,983	-	△1,999,989	4,626	△2,048,395	△2,048,395
中間期末残高	50,000	12,197,399	4,016,616	△5,313,340	2,301,661	13,252,336	13,252,336

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益 (△損失)	△2,393,024	736,501
減損損失	143,867	8,666
減価償却費及び償却費	169,355	168,199
金融収益及び金融費用 (△は益)	△277,755	△306,357
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	201,776	160,848
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△69,906	△154,721
未払又は未収消費税等の増減額	55,040	100,948
その他	92,943	△95,700
小計	△2,077,705	618,384
利息及び配当金の受取額	144,162	186,815
利息の支払額	△2,218	△2,463
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△43,686	21,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,979,447	823,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,094	△11,142
無形資産の取得による支出	△4,899	△6,257
投資有価証券の取得による支出	△457,770	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	373,900
敷金及び保証金の差入による支出	△4,406	△1,108
敷金及び保証金の回収による収入	2,253	4,410
その他	△5,710	6,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△477,626	366,534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△201,194	△137,168
自己株式の取得による支出	△2,714,089	△2,056,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,915,283	△2,193,930
現金及び現金同等物の減少額	△5,372,356	△1,003,407
現金及び現金同等物の期首残高	16,824,230	12,023,485
現金及び現金同等物の為替変動による影響	1,141,769	933,365
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,593,643	11,953,444

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

1. 報告企業

クックパッド株式会社(以下、当社)は日本に所在する企業です。2024年6月30日に終了した6ヶ月間の当社の要約中間連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下、当社グループ)により構成されています。

当社グループは、「毎日の料理を楽しむにする」を企業理念とし、インターネット上で料理レシピの投稿・検索等が可能な「クックパッド」を中心に事業展開しています。

2. 作成の基礎

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの要約中間連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和51年大蔵省令第28号)第1条の2第2号に定める要件を満たしており、「指定国際会計基準特定会社」に該当しますので、同第312条の規定により、IAS第34号「期中財務報告」に準拠して作成しています。

なお、要約中間連結財務諸表は、年度の連結財務諸表で要求されている全ての情報を含んでいないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものです。

(2) 測定の基礎

当社グループの要約中間連結財務諸表は、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しています。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約中間連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、千円未満を四捨五入して表示しています。

3. 重要な会計方針

本要約中間連結財務諸表の作成に適用した重要な会計方針は、他の記載が無い限り、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税は、見積平均年次実効税率を用いて算定しています。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

要約中間連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられています。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直します。会計上の見積りの変更による影響は、その見積りを変更した会計期間及び影響を受ける将来の会計期間において認識します。

経営者が行った要約中間連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様です。

5. セグメント情報

当社グループは、「毎日の料理を楽しむにする」事業の単一セグメントとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しています。

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。